

-----9月17日-----

※ 今週のアウトルック (9/17~9/21)

先週はドル売り、円売り傾向が鮮明となりました。
QE3実施の効果が期待され、リスクテイク傾向が高まっています。
クロス円を中心に進んでいる円安も、いったんは利益確定売りに押されるかに見えましたが、週末には一気にレジスタンスラインを突破して、もう一段円安が進んだ通貨ペアが多かったようです。

今週も次のレジスタンスラインまでは余力を残している通貨ペアが多いため、この傾向がもう少し続くように思われます。

ドル円はQE3実施に伴うドル売りで、いったんは77円以下を狙う位置まで木曜日には下落しましたが、週末には一気に78.5円付近まで戻して終了しています。

今週は、次の動きを予測しづらいように思いますが、クロス円のように一気にもう一段の円安が進む可能性は少ないようにも思います。

ドル円の予想レンジは77.5円から79.5円です。

ユーロは、一気に101円付近のレジスタンスラインを突破したことにより、107円付近までの上昇余地が出てきました。

ただ、このところのユーロ高が急ピッチだったこともあり、テクニカル的にはいったん利益確定売りを示唆する可能性が高まっています。

ユーロ円の予想レンジは100円から106円です。

ポンド円は126円付近のレジスタンスラインを一気に突破したことにより、上昇トレンドにしばらく乗る可能性が高まっています。

ただ、今週はいったん利益確定に戻される可能性もあるように思います。

ポンド円の予想レンジは125円から129円です。

今週も基本的には、リスクテイクムードが高まって行くように思います。

ただ、クロス円の円売りが、このところ急ピッチだったこともあり、利益確定にどの程度押し戻されるかを、まず確認したいところです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。